



国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」  
— You are the key —

高田ロータリー今年の  
スローガン

「友情を深め合い、  
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 **ゲイリー C.K. ホアン**  
2560地区ガバナー **佐々木昌敏**  
高田ロータリー会長 **齋藤 尚明**  
幹事 **牧野 章一**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典  
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

## 第31回例会 ■ 2月20日(金)

No.29

### 会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆さんこんにちは。第31回例会です。  
此の処雨の日もありますが、今年は暖冬なのか  
なと思います。日一日と春が近づいているよう  
です。

先週はオークションでした。皆様よりいろいろ  
と物品を御提供頂きありがとうございました。

セリ人の横山さんはじめ、親睦の荒川さん、齊  
藤さん、新井さんが頑張っておりました。そし  
て勿論当日出席頂いた会員の皆様が高くセリ落  
として買って下さったお蔭で目標を超える額を達成  
できました、ありがとうございました。

そして今週の17日火曜日に家庭会合いわゆる  
ファイヤー・サイド・ミーティングが開催されま  
した。ん～(しばし沈黙…会場より遠藤さんが  
『ロータリー情報委員会！』と声を掛けて下さる)  
申し訳ありませんでした。私もそろそろきたよ  
うです。(笑) ロータリー情報委員会の主催で開  
かれました。新会員8名、御夫人7名、関係会員  
6名の全部で21名が楽しい一夜を過ごしました。  
新会員と御夫人方にはロータリーとはどういうも  
のか又ロータリーの楽しさとは、ということが多  
少なりともおわかり頂けたかと思えます。

最後にもうひとつ。これも今週のことですが、  
糸魚川 RC でスキー例会というのがあり、当ク  
ラブから石倉さん山田さんのお二人が出席されま  
した。当日は主催の糸魚川クラブの出席がたったの  
2人で全部で4人だったそうです。

スキーが終わってからの例会には佐々木ガバ  
ナーも出席されたそうですが、ガバナーは『さ  
すがスキーの発祥の地 高田クラブさんですね』  
とお褒めの言葉があったそうです。わが高田ク  
ラブの名を上げて下さったお二人にあらためて感  
謝したいと思います。

本日の卓話は農林水産省 北陸農政局柏崎周辺

農業水利事業所 関川用水農業水利事業建設所 建  
設所長 藤井 修様です。よろしくお願ひします。

### 出席報告

出席率 98.11%

### セレモニー

委嘱状伝達 (山本ガバナーエレクト事務所より)  
羽深耕時君 (ロータリー地域協働ネットワーク  
センター副センター長)

### 委員会報告

ニコニコ BOX 委員会  
田中正人君——オークションの会場としてご利  
用いただきありがとうございました。  
社会奉仕委員会  
オークションの御礼及び協力金報告  
R 情報委員会  
家庭会合の報告

### 幹事報告

配布物：週報No.27・28  
回覧物：ハイライトよねやま、国井雅比古講演会  
のご案内  
報告：3/21 第7分区交流会及び国井雅比古講  
演会について

### 3月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
33	3月6日	新潟財務事務所 所長 高浪 政夫様 『地方創生と各種政策(仮)』	デュオ・セレッソ
34	3月13日	合同例会	やすね
35	3月20日	ハンドメイド家具作家 ラッセル・ジョケラ様 『社会貢献について』	デュオ・セレッソ
36	3月27日	郷土の偉人“前島密翁”を顕彰する会 会長 堀井靖功様 『前島密生誕180年に思う』	デュオ・セレッソ

# 卓話

## 『国営関川用水土地改良事業計画の概要』

農林水産省 北陸農政局柏崎周辺農業水利事業所  
関川用水農業水利事業建設所 建設所長

藤井 修様



### 1. 地域の概要

本地域は、新潟県南西部の妙高市と上越市に位置し、一級河川関川の両岸に広がる約5,800haの水田農業地帯である。関川上流部には急峻な地形と標高差を利用した東北電力(株)の水力発電所が12カ所あり、笹ヶ峰ダムから取水した発電用水を最上流の西野発電所から順々に電力へ変換し、約15万戸分に相当する電力を上越地域へ供給されている。

これら水力発電に利用された後の放流水は、本地域の上江及び中江幹線用水路に直結され、農業用水として全量を利用する画期的な水利用となっている。

また、上江・中江幹線用水路には、東北電力(株)の発電用水を利用する為、直接関川から取水する為の大規模な堰(頭首工)がないのが特徴的であり、農業用水にとって配水管理や施設の修繕費が不要となるなど大きなメリットがある。

### 2. 国営土地改良事業の役割

過去、大干ばつによる深刻な農作物の被害を受け、抜本的に農業の用水不足を解消する為、昭和43～58年度に「国営関川農業水利事業(前歴)」で新規水源の笹ヶ峰ダムの建設、頭首工2カ所、5路線34kmの幹線用水路が整備された。また、国営事業と併せて、附帯県営かんがい排水事業が昭和48年度より工事が進められ、頭首工2カ所、16路線53kmの用水路の整備が行われ、平成元年度に完了を迎えた。

### 3. 今日の課題と新たな国営関川用水事業の実施

#### (1)施設の老朽化

前歴の国営関川地区が昭和58年度に完了し既に30年以上が経過、過酷な気象条件下にある笹ヶ峰ダムや経年劣化の著しい幹線用水路では、施設の老朽化が進行している。漏水の発生やゲート操作の不具合等、農業用水の安定供給に支障を及ぼすとともに、これら水利施設を維持する為には、これまでの維持管理の範疇を超える多額な金額が必要となっている。

#### (2)維持管理費の増嵩

国営や県営事業で建設された頭首工、支線用水路、揚水機場等の土地改良施設の維持管理費が増嵩し、生産者米価が下落する中、その負担が農家の方々へ重くのし掛かってきている。

#### (3)新たな国営事業の目的

地域の農業生産を支えている老朽化の著しい笹ヶ峰ダムや用水路を補修・補強対策で現在の施設の長寿命化(ライフサイクルコストの低減)を図るものです。更に、これまで活かされていなかった笹ヶ峰ダムの有効落差を最大限に活用した小水力発電施設を建設し、その売電収益を維持管理費に充当することも計画をしている。尚、事業費は130億円で、工期は平成26年度～35年度の10カ年を予定している。

このことで、受益末端にまで農業用水が届けられることになり、これを契機に大区画ほ場整備なども進められ、現在では「えちご上越米」を中心とした米、大豆、野菜、花卉などの生産や希少価値の高い地域ならではの農産物の加工・販売までに至る6次産業化へとすそ野も広がり、県下でも先進的な農業地域へと変貌を遂げている。

### 国営かんがい排水事業「関川用水」地区 事業概要

<概要>

1. 関係市 新潟県妙高市、上越市
2. 受益面積 5,832ha(水田5,832ha)
3. 主要工事計画
  - 笹ヶ峰ダム(改修)1式(※共同事業)
  - 幹線用水路(改修)3路線(6.7km)
  - 水管理施設(改修)1式
  - 小水力発電施設(新設)1ヶ所
4. 総事業費 132億円(共同事業費含む)
  - 内訳:農水130億円、東北電力(株)2億円
5. 事業工期 H26～H35年度

【施設規模】  
最大有効落差:33.5m  
最大使用水量:3.8m³/s  
最大出力:997kW  
水車型式:横軸フランシス

中江幹線用水路  
用水路側壁のスレ  
【断面補修、目地被覆工法等】

笹ヶ峰ダム余水吐  
機壁天端  
コンクリートのはく離  
【断面補修】

笹ヶ峰ダム取水設備  
取水ゲート扉  
ゲート等の重故障・腐食進行  
【扉体、開閉装置、電氣設備の更新】